

2015年後期第9回授業録

【朝一】

伊藤：『アマゾン、1時間以内で配送』

アマゾンが有料会員であれば約1万8千品目から選んで購入し、2時間以内に商品が届き、さらに追加料金を払うと1時間以内に商品が届く「プライムナウ」というサービスを始めた。対抗する楽天、セブン&アイホールディングスもスピードを強化した配送に参入しており、より短時間で配送する物流競争は激化している。

中野：『サムスン、割安スマホ』

サムスンは従来のスマートフォンシェアに伸び悩み、割安機種をラインアップに入れることでテコ入れを図ろうとしている。米 Apple や中国シャオニーに対しての全方位戦略を図っていると考えられる。

【インダストリー4.0 輪読】

田中：2章後半5・6（7・8）9

・インダストリー4.0には2つの側面がある。

…①商品としてのスマート工場という新しい輸出産業の育成

②中小企業支援

・国中の工業を連結させることをインダストリー4.0の最終段階としている

→国全体が1つの仮想工場へ

・工場の水平連結に成功すれば国内のみならず世界中の工場連結が可能に

→ドイツのグローバル戦略

高木：4章1～4

- ・アメリカはインダストリアル・インターネット・コンソーシアムを立ち上げ
- …産業全体をスマート化することを目指す

⇨インダストリー4.0はものづくりのスマート化を重視

- ・ソフトウェア企業ランキング上位はアメリカ企業が独占
- …国家戦略として重視してきた背景がある
- …コア領域の守りを知的財産権で固める戦略

- ・ものづくり人材の空洞化をうけて、製造業を国内に呼び戻す動き

押野：5章

- ・中国のものづくりでは、高齢化・賃金上昇・環境問題が課題
- 「中国製造2025」発表

…インダストリー4.0のコンセプトに近く、中国版インダストリー4.0と言える

- ・台湾・韓国でもインダストリー4.0が重要視されている
- …ものづくりのコストを下げる新しいモデルとして関心が高い

○ 次回朝一

横尾・押野

○ 次回輪読

渡邊・中野・矢野

☆ 新歓

12/18 @多摩センター